

1 安全上の注意事項

安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

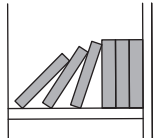
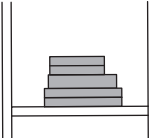
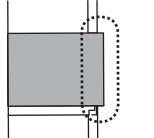
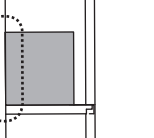
注意の種類の規定：JOIFA(一般社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。	
 警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。
 このマークは禁止行為を表わします。	 このマークは行為の指示を表わします。

警告



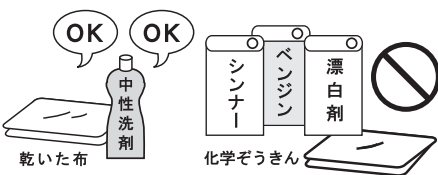
改造、分解は絶対にしないでください。
改造や分解によって異常な作動をしてけがをすることがあります。

注意

 乱暴な取扱いや、用途以外の使用はしないでください。 けがや破損の原因になります。	 可動部に注油しないでください。油がたれて、床や収納物を汚す原因になります。
 可動部や隙間に指を入れないでください。 けがの原因になります。	 ねじ、ボルトが緩んだまま使用しないでください。ユニットが作動しない原因になります。
 落下防止バーに物を取り付けしないでください。作動の妨げになったりけがの原因になります。	 落下防止バーに無理な力を加えないでください。破損の原因になります。
 部品の欠損や異常がある場合は、使用を止め、お買い上げの販売店にご連絡ください。 そのまま使用しますと、機能が発揮されない恐れがあります。	
 直射日光が当たるところでの使用は避けてください。変色などの原因になります。また、熱器具の付近、極端に寒い場所、多湿な場所での使用は避けください。	
 落下防止ユニットが正しく機能するために、以下の項目を守って収納してください。	
【横倒れする入れ方をしない】	【平積みしない】
	
【棚板から収納物がはみ出さない】	【できるだけ奥にしまう】
	

2

5 点検・お手入れ

点検	ネジのゆるみ 使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、早めに締めなおしてください。  注意 ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。
お手入れ	通常のお手入れ 柔らかい布で乾拭きしてください。 ひどく汚れた場合 中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、その後乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。   ベンジン、シンナー、アルコール類、化学ぞうきんは使わないでください。表面の変色などの原因になります。

6 主要部位と材質・表面仕上

部 位	主な材質	表面仕上げ
落下防止ユニット	ABS樹脂／金属	ー／メッキ
落下防止バー	金属	メッキ
固定金具	金属(鋼)	焼付塗装

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

明日の「働く」を、デザインする。

We Design Tomorrow. We Design WORK-Style.

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い上げ販売店へご連絡ください。

■保証項目	■部品の保有期間について
●保証期間は、JOIFA（一般社団法人日本オフィス家具協会)のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。	●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です。) ※仕様については予告なしに変更する場合があります。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・クロス・樹脂パーツの変色および褪色・摩耗
	電 気 錠	スマートロック施錠錠機構・制御部品
2年保証	機 能	スライド機構、キャスター、アジャスター、引出し・扉施錠機構
3年保証	構 造 部 材	主材の変形・割れ・破損

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

■保証書の発行

別途、保証書をご入用の場合は、お買い求め先の販売店にお申しつけください。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

株式会社イトーキ

2 ご使用方法

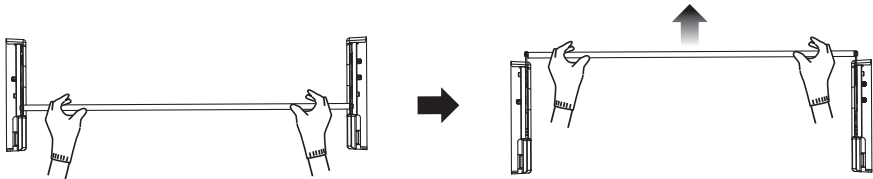
1. 落下防止機能について

落下防止ユニットには、感震機構が内蔵されており、地震の揺れによってアームの先端に取り付けられた落下防止バーが初期位置から落下防止位置まで落下することで、収納物の飛び出しを抑制します。

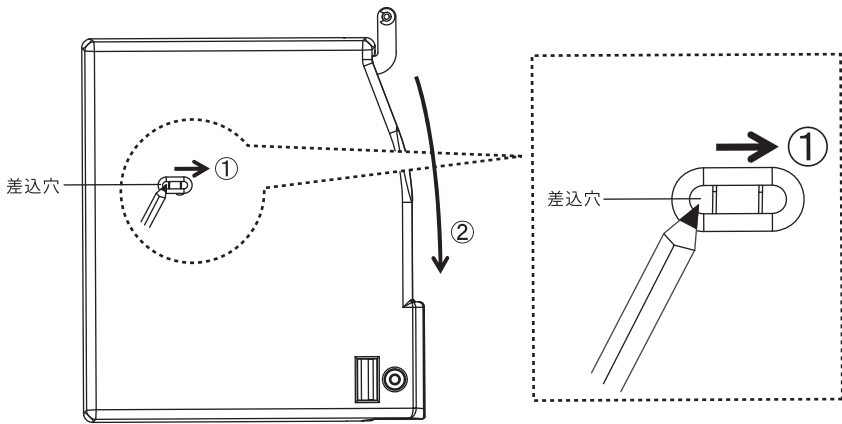
地震の揺れの方向や、建物の構造、収納庫の設置条件、収納物の収納状態によって落下防止バーが落下しない場合がありますので、取り付けやご使用の際は注意してください。

2. 落下防止バーの操作について

棚内に収納物を入れる前、または地震後にバーが下がっている場合は、バーの左右を両手で支え、手前に引き上げるようにしながらバーが止まる位置まで持ち上げ、手を離してバーが初期位置にて保持されることを確認してください。



また、取り付けの際などに初期位置でロックされているアームを下げる際は、下図のように落下防止ユニット側面の差込穴にペンなどの細い棒を挿し、矢印の方向へスライドさせることでロックを解除してください。ロックを解除する際はアームやバーを支えながら行ってください。バーおよびアームの落下により怪我をする恐れがあります。



3

ITO KI

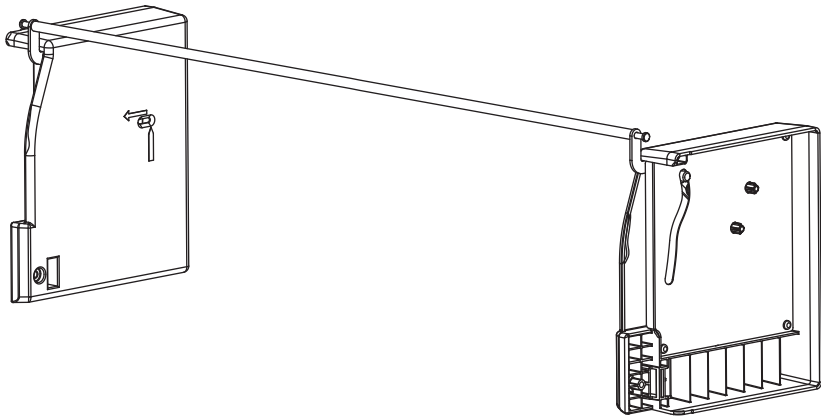
落下防止ユニット

シンラインキャビネット・eSキャビネット

H1A-90RB
H1A-80RB

取扱説明書

保証の明細付

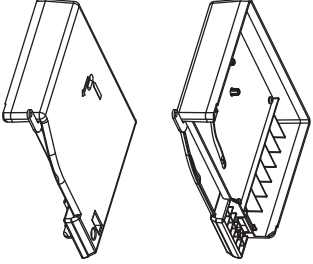


この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

I	N	D	E	X
1.	安全上の注意事項		P.	2
2.	ご使用方法		P.	3
3.	構成部品		P.	4
4.	取付方法		P.	5
5.	点検・お手入れ		P.	8
6.	主要部位と材質・表面仕上		P.	8
7.	保証の明細		P.	8

3 構成部品

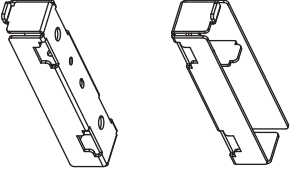
使用工具／プラスドライバー（No.2）、マイナスドライバー



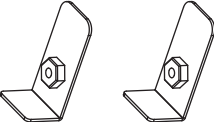
●落下防止ユニット：左右各1個

W900:835mm
W800:734mm

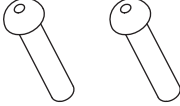
●落下防止バー：1本
(キャビネットの幅により長さが異なります)



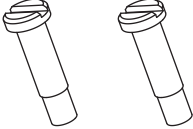
●固定金具：左右各1個



●固定プレート：2個



●M4×20なべ小ねじ：2個



●シャフト固定ピン:2個

4 取付方法

はじめに、必ず全ての手順を読んでから取り付けを行ってください。

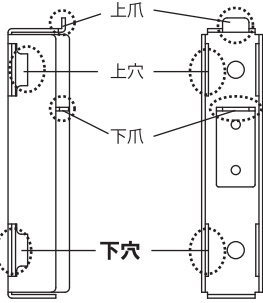
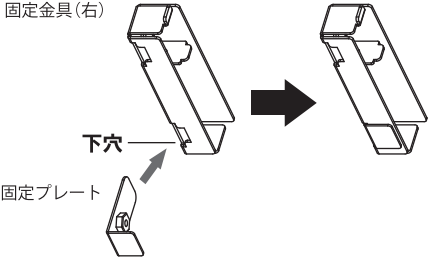


注意

記載されている手順に沿って、商品を取り付けてください。
誤った手順で取り付けますと、けがや動作不良の原因になります。

1

固定金具(左・右)の**下穴**に固定プレートを差し込みます。

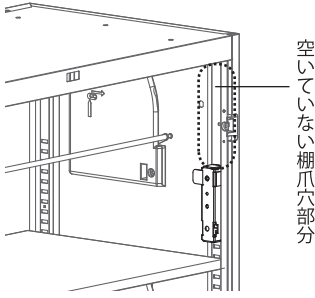
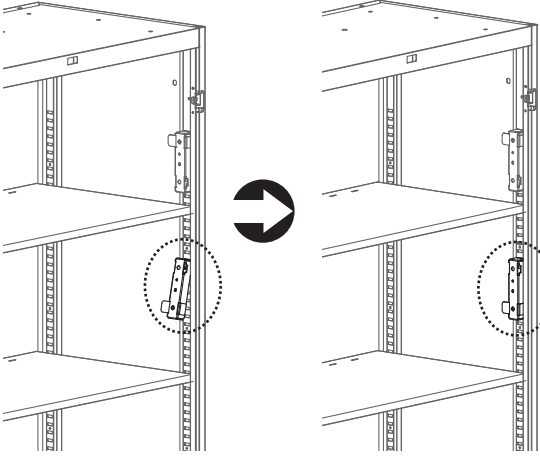


2

固定金具(左・右)の上爪を棚爪穴に引っ掛け、
下爪を棚爪穴に差し込みます。

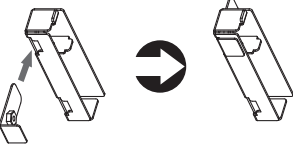
△注意

最上段の取り付けにおいて、キャビネットによっては棚爪穴が上まで空いていない場合があります。その際は、固定プレートを固定金具の上穴に取り付けることで高さを調節してください。



空いていない棚爪穴部分

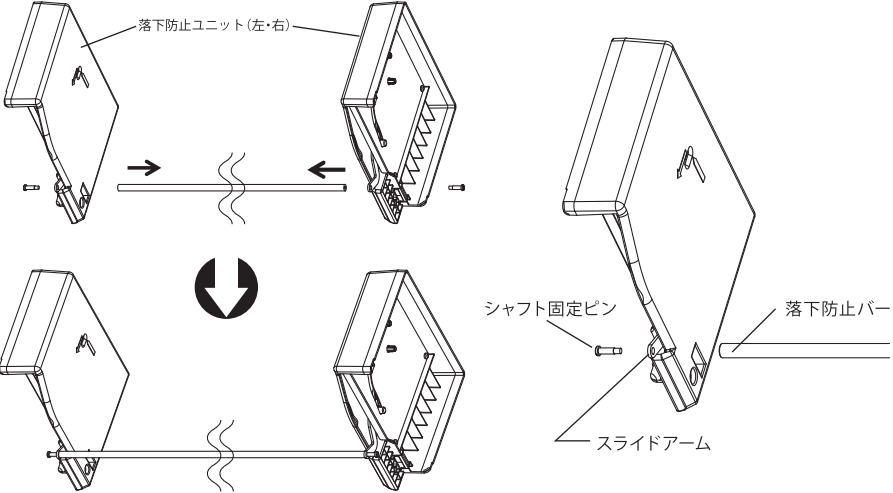
*収納物の高さに合わせて取り付ける位置を調節してください。



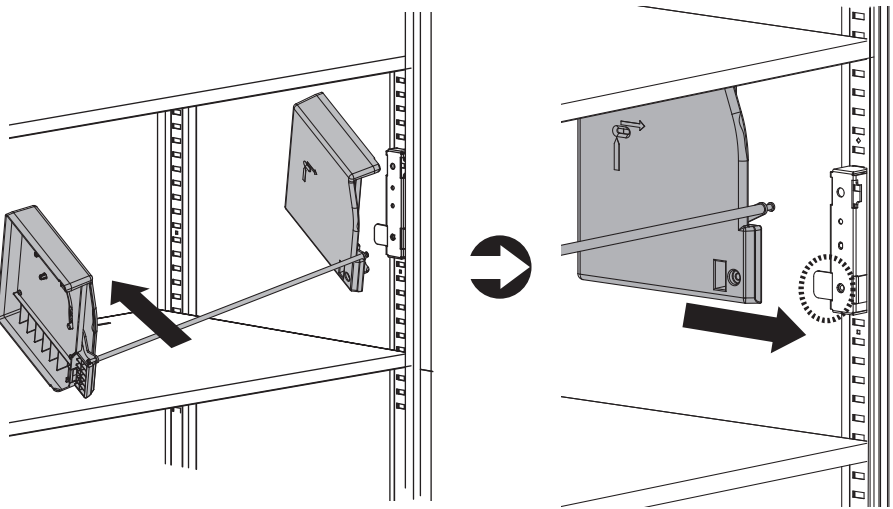
固定プレート 固定金具

3

落下防止ユニット(左・右)のアームの先端の穴部分に下図のようにシャフト固定ピンを差し込み、さらに落下防止バーの両端とシャフト固定ピンを固定します。
この時、マイナスドライバーや硬貨等を使用して、シャフト固定ピンを落下防止バーにしっかりとねじで固定してください。



4



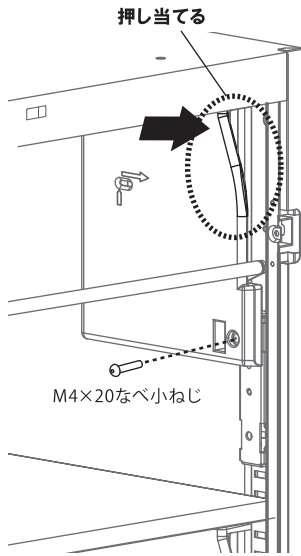
落下防止バーを差し込んだまま左右の落下防止ユニットを斜めにした状態で収納庫内に入れます。

2で取り付けした固定金具の固定プレート部分に対し、ユニット側の差し込み部を合わせ、奥から手前に移動させながら取り付け下さい。

5

落下防止ユニットをキャビネットの側板前部に接するように押し当てながら、M4×20 なべ小ねじで固定します。

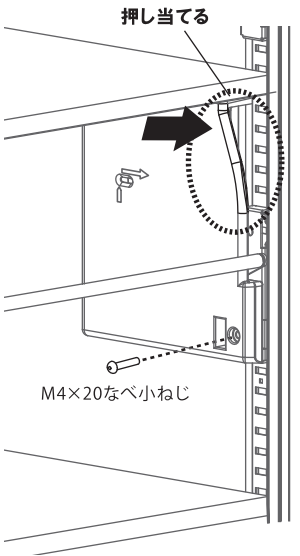
最上段



押し当てる

M4×20なべ小ねじ

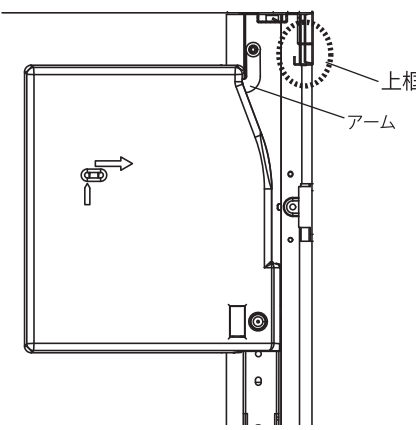
2段目以降



押し当てる

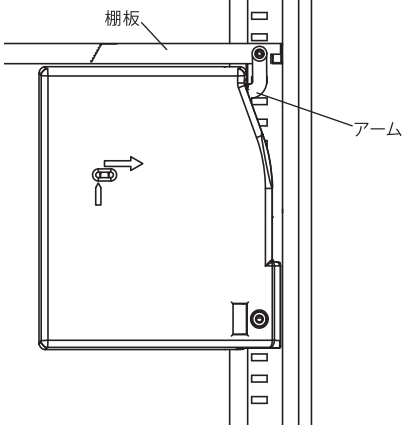
M4×20なべ小ねじ

■最上段に取り付ける場合は、収納物の出し入れを妨げない位置、または上框とアームが緩衝しない位置に取り付けてください。



上框
アーム

■2段目以降に取り付ける場合は、収納物の出し入れを妨げない位置、またはバーが棚板の裏側へ入り込む高さに合わせてください。



棚板
アーム

6

取り付けが完了したら、P3の「**2. 落下防止バーの操作について**」を参考にして、アームおよびバーを下げて動作の確認を必ず行ってください。

4

5

6

7